

新刊案内



『NO.6再会 #1』		
あさの あつこ/著	講談社	T/アア
『透明なルール』		
佐藤 いつ子/著	KADOKAWA	T/サイ
『海のなかの観覧車』		
菅野 雪虫/著	講談社	T/スユ
『中高生のための新書のすすめ』		
岩波ジュニア新書編集部/編	岩波書店	T019/チユ
『図書館のゆるゆる人生質問箱 中高生の悩み、質問、雑談に、図書館職員がお応えします!』		
北海道斜里町立図書館/著	ワニブックス	T159/トシ
『元素楽章 擬人化でわかる元素の世界 元素は、世界だ』		
揚げ鶏々/著	化学同人	T431/アケ
『ボクは日本一カッコいいトイレ清掃員』		
大井 朋幸/著	岩波書店	T518/オト
『米粉はミライ! 日本の食と農を拓く挑戦物語』		
石井 里津子/著	旬報社	T619/イリ
『毎日がいぬの日』		
じゅん/作 絵	Gakken	T645/シユ
『飛んできたナイフは、プレゼントで返したい。他人に振り回されない、等身大の生き方』		
#KTCHAN/著	フォレスト出版	T767/ケイ
『日曜日の文芸クラブ』		
小手鞠 るい/著	講談社	T816/コル
『片思い世界』		
坂元 裕二/著	リトルモア	T912/サユ



ティーンズのココロ通信

令和7年8月1日 発行

Eメール: info@lib-yama.jp

HP: <https://www.lib-yama.jp>

山口市立中央図書館 260号

〒753-0075 山口市中園町7-7

TEL: 083-901-1040

FAX: 083-901-1144



出かけよう



今月のテーマは「出かけよう」です。

夏休みに旅行をしたり、海や山に行く方が多いのではないのでしょうか。訪れた場所でのさまざまな経験は、人生をより豊かにしてくれます。暑くて出かけるのがつらかったり、忙しかったりで外出が難しい方には、ぜひお勧めの本を読んで、出かけた気分を味わってみてはいかがでしょうか。



●『なんで人は青を作ったの？ 青色の歴史を探る旅』

谷口 陽子・高橋 香里／著 新泉社 T576／タヨ

青色、素敵ですよ。蒼太郎は理科が得意な中学1年生。夏休みに友だちの律と二人で、青を作る実験の手伝いをするようになります。青色は自然にはほとんど存在しない色で、何千年も前から人間は色々な方法で青を作ってきました。エジプトシャンブルー、マヤブルー、プルシアンブルー……。材料も作り方も様々な青を作っているうちに二人はその歴史に触れ魅力に気が付きます。みなさんも青の歴史を探る旅に出かけませんか？ (H.S)

●『美しい山を旅して』

KIKI／文 写真 平凡社 T290／キキ

山好きで有名なモデル KIKI。ネパール、アラスカ、エチオピア、屋久島…世界9つの山旅を記録したフォトエッセイ集です。私は本格的な山登りは未経験なので、登山といえば苦勞して山頂にたどりつくものだと思っていました。本書に出てくるのはロングトレイル。この本を見ていると、自然の美しさや厳しさがあり、そして KIKI さんの山を愛する気持ちが強く伝わってきます。清々しくキレイで雄大な山の写真も楽しめます。 (C.M)

●『しまずかん』

こにし けい 他／著 講談社 T291／シマ

日本には、約 7000 もの島があります。周囲を海に囲まれているので、自然や文化など個性あふれる島になっています。そんな島の中から特に個性的な 50 の島がキャラクターになって紹介されているのがこの本。

あなたはこの本に書かれている中でどの島に行ったことがありますか？私は秘密の毒ガス工場があった島と、日本列島の長男坊の島に行ったことがあります。行ったことがある島やお気に入りの島を見つけてみてください。 (K.O)

●『まるで童話のような、世界のかわいい村と街』

パイインターナショナル T290／マル

夏休みですね。夏の思い出作りにどこかへ旅行、なんて最高ですが現実には部活や勉強で忙しくて、という人も多いのではないのでしょうか。そんな人にはこの本がお勧めです。ジブリ映画「紅の豚」の一場面のようなアドリア海沿岸の街、夜空にオーロラが踊るサンタクロースの村、白雪姫やハイジが出てきそうな街や村など世界中の幻想的な街や村の風景が美しい写真で紹介されています。勉強の合間にページをめくってほっとひと息、癒し旅に出かけませんか？ (H.S)

●『すこしずつの親友』

森埜 こみち／著 講談社 T／モコ

今すぐ親友がほしい姪っ子に、伯母さんは旅で出会ったすこしずつの親友の話をして。伯母さんが話す「すこしずつの親友」は旅先で出会った人たちのこと。ネパール・オーストラリア・ロンドン…いくつもの旅先で伯母が出会った人たちは、街角で助けてくれた人だったり、あるいは暇そうな旅行ガイドだったり、いろんなきっかけで繋がった人たちです。一瞬の出会いを「すこしずつの親友」と捉える伯母さんが素敵です。 (C.M)

●『ゲッチョ先生と行く沖縄自然探検』

盛口 満／著 岩波書店 T462／モミ

自然あふれる沖縄。沖縄の自然というと白い砂浜やエメラルドグリーン的大海などが思い浮かぶでしょうが、この本では生物学者のゲッチョ先生が案内してくれるので一味違います。沖縄島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島の沖縄独自の個性あふれる生き物たちを精密なイラストとともに知ることができます！春休みに沖縄旅行に来た 10 代の姉弟に叔父のゲッチョ先生が案内する物語調で書かれており、追体験しやすいはず！生き物の宝庫・沖縄にあなたも出かけてみませんか？

(K.O)